



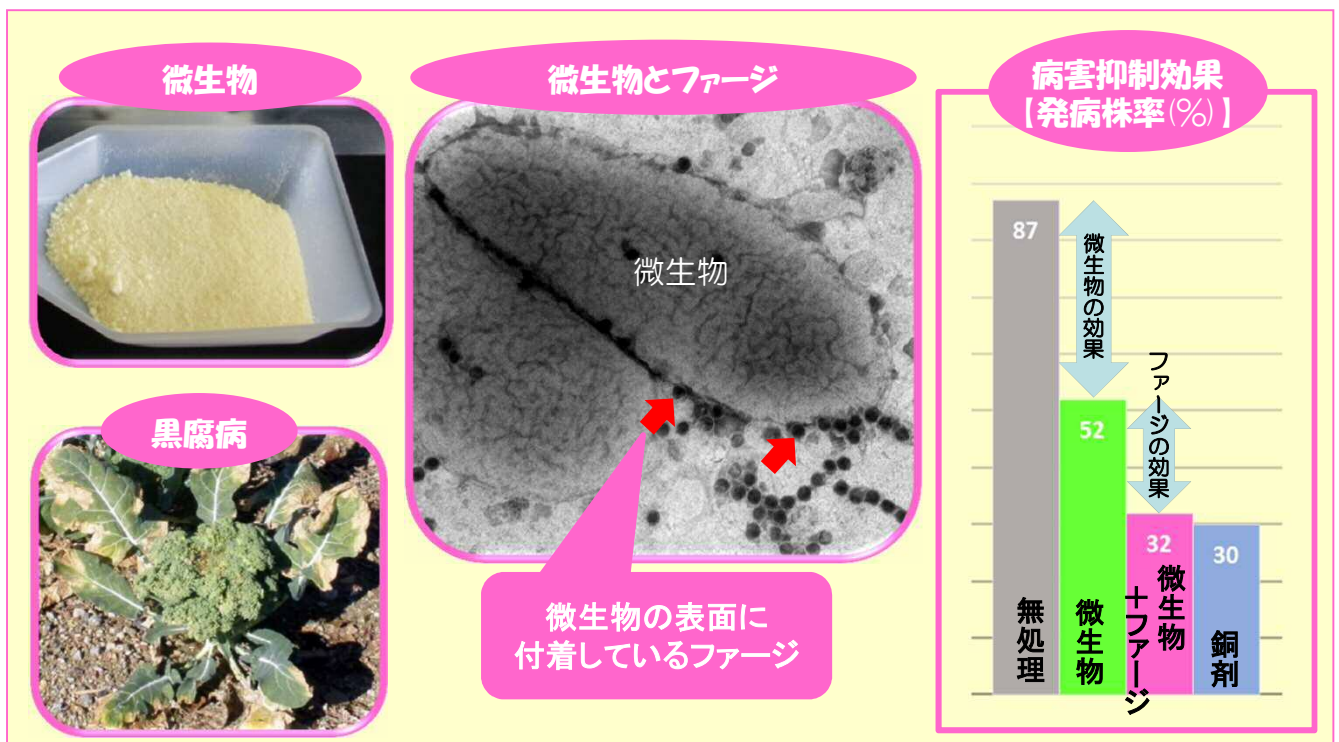
# ファージ添加により微生物の病害抑制効果が向上

## 開発の背景・ニーズ

これまでにキャベツやブロッコリー、ハクサイなどの細菌性の病害「黒腐病」を抑える微生物の効果を明らかにしましたが、その病害抑制効果は銅剤などの化学農薬に劣りました。そこで、この微生物の効果を高めるため、ファージ（細菌に感染するウイルス）と組み合わせて使用した時の効果の解明に取り組みました。

## 成果の内容

病原細菌を溶かすファージを微生物に加えることで、効果が向上し、市販の銅剤と同等になりました。このファージは自然界に存在するもので、特定の病原細菌だけに感染して増殖し、次々に病原細菌を溶かしていきます。今後、本技術を利用して、微生物農薬の実用化を目指します。



## 愛知県農業への貢献

愛知県には渥美半島を中心としたキャベツやブロッコリー、ハクサイなどのアブラナ科野菜の大産地があります。これらの産地では、秋に台風がくると、黒腐病などの細菌病が大発生することがあります。本技術により、効果的で他の生物への影響が少ない黒腐病防除技術の実用化が可能となります。

【本研究は、「静岡大学との共同研究」、「農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業」で実施した成果です】